

東山スキー場リフト無事故で表彰



東山スキー場指定管理者の道北環境整備協同組合に10月15日、札幌市で開催の「2018年度鉄道関係功労者等表彰式」で北海道運輸局長から表彰状が送られました。同組合は2008年から東山スキー場の管理運営を担っていて、今回の表彰はリフト10年間無事故を達成したことによるもの。

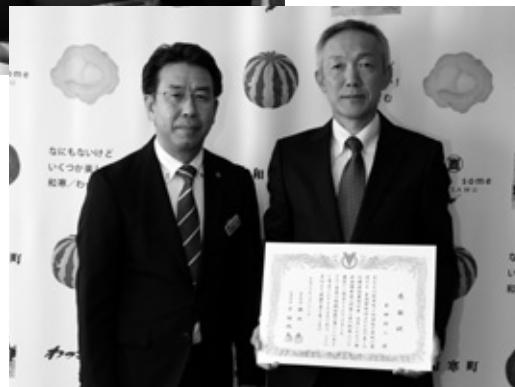
10月17日に同組合は役場を訪れ「これからも無事故を続けていきたい。」と受賞の報告を行いました。

東和地区の水源を14年間無償提供 和寒町と剣淵町から玉田さんへ感謝状

10月22日（月）、役場において、旭川市在住の玉田伸二さん（字東和出身）に2町（剣淵町・和寒町）からの感謝状を奥山町長から贈呈しました。

平成14年に広域生ごみ処理施設、平成25年には広域有害鳥獣焼却施設を建設。建設場所の東和地域は水道管が布設されていないため、玉田さん所有地の水源を無償で利用させていただきました。平成28年にこの土地を町内企業に売却しましたが、剣淵町・和寒町の町民の生活向上のため永年協力いただいたことから、今回感謝状が贈呈されました。

玉田さんは「祖父の代からお世話になっていた和寒町に恩返しができたことはうれしい」と話されていました。



和寒小学校『木育』研究論文で表彰



受賞報告をした福田校長（中央）

和寒小学校の研究論文が、公益財団法人日本教育公務員弘済会北海道支部が募集した研究助成論文で「入選」に選ばれました。

同会は、教育活動の支援を目的に個人研究と学校研究の部門に分けて毎年、教育研究論文を募集、表彰を行っています。今回の表彰は、平成28年度より和寒町、上川総合振興局、北部森林室と小学校が進めてきた、森林に親しみをもち森林の必要性や役割を広めていくといった「木育」の取り組みについて高く評価を受けて表彰となりました。

11月1日に和寒小学校 福田孝夫校長が役場を訪れ、町長に受賞の報告を行いました。